

- 問1 中世ヨーロッパにおいて、十字軍の遠征が行われたことがその後の社会に与えた背景や影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 遠征軍がアジアから持ち帰った茶の栽培が広まり、ヨーロッパの農業構造が変化した | 2. 遠征を通じてイスラム世界の進んだ文化や学問が流入し、ルネサンスの遠因となった | 3. 遠征に成功したことでローマ教皇の権威が絶対的なものとなり、宗教改革を未然に防いだ | 4. イスラム勢力が完全に消滅したため、キリスト教諸国によるアメリカ大陸の植民地化が始まった |
|---|---|---|--|
- 問2 7世紀頃の世界情勢において、大国であるビザンツ帝国とササン朝が長年対立した結果、従来の交易路が避けられるようになりました。これに代わる新しい中継貿易のルートとして繁栄し、ムハンマドが活動を始めたアラビア半島の都市はどこですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|--------|----------|
| 1. メッカ | 2. バグダード | 3. ローマ | 4. エルサレム |
|--------|----------|--------|----------|
- 問3 日本列島において、人々がナウマンゾウなどの大型動物を狩り、植物の採集を行って生活していた、土器が使用される前の時代に、主に使われていた石器の名称として適切なものを選びなさい。 (2017年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|---------|--------|
| 1. 金属器 | 2. 磨製石器 | 3. 打製石器 | 4. 骨角器 |
|--------|---------|---------|--------|
- 問4 古代エジプト文明の特色について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--------------------------------------|---|-------------------------------------|
| 1. 各地に都市国家（ポリス）が成立し、市民による進んだ民主政治が行われた。 | 2. チグリス・ユーフラテス川の流域で栄え、粘土板に楔形文字が刻まれた。 | 3. 時間をはかる単位として60進法が発明され、1週間を7日とする制度が生まれた。 | 4. ナイル川の氾濫時期を知るために天文学が発達し、太陽暦が作られた。 |
|--|--------------------------------------|---|-------------------------------------|
- 問5 中国の河南省安陽市にある「殷墟（いんきょ）」と呼ばれる遺跡から大量に出土し、当時の王朝の存在を証明する決定打となった史料を、その特徴に基づいて説明しているものはどれですか。 (2025年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 亀の甲羅や動物の骨に刻まれており、占いの内容が記録されている資料 | 2. ピラミッドの内部に描かれており、王の復活を願う呪文が記された資料 | 3. 竹を細長く割ったものに、官僚の採用試験の内容を記録した資料 | 4. バビルスと呼ばれる植物の茎から作られた紙に、当時の法律を記した資料 |
|-------------------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|
- 問6 石の柱に刻まれた「ハンムラビ法典」には、くさび形文字で「目には目を、歯には歯を」という原則が記されている。このように、法律を文字として記録し、公開した目的として最も適切なものはどれか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 裁判の基準を明確にし、広大な領土を統一的なルールで統治するため | 2. 特定の神官階級にのみ法律を伝え、民衆を秘密裏に支配するため | 3. 他国との貿易において、商品の価格や取引のルールを共通化するため | 4. 文字を読めない民衆のために、刑罰の内容を絵で分かりやすく示すため |
|------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|
- 問7 18世紀後半のフランスにおいて、第一身分の聖職者や第二身分の貴族といった特権階級に対し、第三身分の人々が強く反発し、フランス革命へとつながった背景として正しいものはどれですか。 (2026年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-------------------------------------|--|---------------------------------------|
| 1. 聖職者が平民に対してのみ、教会の役職に就くことを義務付け、労働を強いたこと | 2. 貴族が産業革命を推進し、平民の伝統的な職を機械によって奪ったこと | 3. 特権階級が免税特権を維持したまま、国家の財政難を解決するために平民への増税を求めたこと | 4. 国王が特権階級の領地をすべて没収し、平民に平等に分配しようとしたこと |
|--|-------------------------------------|--|---------------------------------------|
- 問8 チグリス川とユーフラテス川の流域で成立した古代文明において、粘土板に刻んで使用されていた文字を何といいますか。 (2016年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------|-----------|---------|---------|
| 1. 象形文字（ヒエログリフ） | 2. インダス文字 | 3. 甲骨文字 | 4. 楔形文字 |
|-----------------|-----------|---------|---------|
- 問9 円形闘技場（コロッセウム）に代表される大規模な石造建築物が造られた古代ローマ帝国では、キリスト教に対する扱いが時代とともに大きく変化しました。その経緯を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|---|---------------------------------------|
| 1. 当初は厳しい迫害を行っていたが、のちに公認され、最終的に国教となった | 2. 高度な天文学や数字の知識を持つキリスト教徒を優遇し、建国初期から公認していた | 3. ギリシャの民主政治の影響を受け、建国時から一貫してキリスト教を国教としていた | 4. 建国当初からキリスト教を保護し、シルクロードを通じて東アジアへ広めた |
|---------------------------------------|---|---|---------------------------------------|
- 問10 ティグリス川とユーフラテス川の流域で栄えたメソポタミア文明において、柔らかい粘土板に葦の茎などを押し当てて刻まれた文字を何と呼ぶか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|---------|---------|------------|
| 1. くさび形文字 | 2. 甲骨文字 | 3. 象形文字 | 4. フェニキア文字 |
|-----------|---------|---------|------------|
- 問11 古代ローマ帝国では、イエスの教えを信じる人々を当初は迫害していましたが、のちに帝国を統治するうえで民衆の団結を強めるためにキリスト教を公認し、4世紀末には特定の宗教のみを国の宗教として定めました。このように、国家が法律によって特定の宗教を公に認めたものを何といいますか。 (2020年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|---------|
| 1. 仏教 | 2. 儒教 | 3. 国教 | 4. 民主政治 |
|-------|-------|-------|---------|
- 問12 中国の黄河流域で栄えた古代王朝である「殷（商）」において、亀の甲羅や牛の骨に刻んで用いられ、現在の漢字の原型となったとされる文字を何といいますか。 (2020年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|-------|
| 1. 象形文字 | 2. 甲骨文字 | 3. 楔形文字 | 4. 金文 |
|---------|---------|---------|-------|
- 問13 秦の始皇帝が、中国の北部に「万里の長城」を築き、大規模な防壁を整備した歴史的な背景や目的を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
| 1. 北方の遊牧民の侵入を防ぎ、国内の安定を図るため | 2. 仏教を国教として保護し、巡礼者のための道を整備するため | 3. 東南アジア諸国との交易を独占し、経済を活性化させるため | 4. 国内の農民が勝手に国外へ逃亡するのを物理的に遮断するため |
|----------------------------|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
- 問14 1949年、相沢忠洋によって関東地方の赤土の層（関東ローム層）から石器が発見されたことで、日本列島にも土器出現以前の文化が存在したことが初めて証明されました。この発見の舞台となった群馬県の遺跡の名前として適切なものを選びなさい。 (2017年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------|-----------|---------|
| 1. 岩宿遺跡 | 2. 三内丸山遺跡 | 3. 吉野ヶ里遺跡 | 4. 登呂遺跡 |
|---------|-----------|-----------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 遠征を通じてイスラム世界の進んだ文化や学問が流入し、ルネサンスの遠因となった	十字軍の遠征は軍事的には失敗に終わりましたが、東方との交流が活発化したことで、当時のヨーロッパよりも進んでいたイスラム世界の医学、天文学、古代ギリシャの文献などが流入しました。これが後の人間中心の文化運動であるルネサンスにつながる重要な背景となりました。
問2	答え 1 メッカ	当時のビザンツ帝国とササン朝の戦争を避けるため、商人はアラビア半島を経由するルートを多用するようになりました。その中継地点として繁栄したメッカは、イスラム教の創始者ムハンマドの出身地であり、現在もイスラム教の最も重要な聖地とされています。
問3	答え 3 打製石器	石器が出現する前の旧石器時代には、石を打ち欠いて作った打製石器が使われていました。この時代の後の縄文時代になると、石を磨いて作る磨製石器や、食料を煮炊きするための土器が使用されるようになります。石器の作り方の違いは、旧石器時代と新石器時代（日本では縄文時代以降）を区別する重要な指標です。
問4	答え 4 ナイル川の氾濫時期を知るために天文学が発達し、太陽暦が作られた。	エジプトは「ナイルのたまもの」と呼ばれるように、ナイル川の定期的な氾濫が肥沃な土壌をもたらし、農業を発展させました。この氾濫の時期を正確に知る必要から天文学が進歩し、太陽暦が生まれました。他の選択肢にある楔形文字、60進法、1週間を7日とする制度はメソポタミア文明の特徴であり、都市国家（ポリス）や民主政治は古代ギリシャの特徴です。
問5	答え 1 亀の甲羅や動物の骨に刻まれており、占いの内容が記録されている資料	殷墟は殷王朝後期の都の跡であり、ここから発見された甲骨によって、伝説上の存在に近かった殷が実在したことが裏付けられました。甲骨には、農作物の豊凶、戦争の成否、天候、王の健康状態などの占いの結果が刻まれており、当時の社会状況を詳しく知ることができる一級の史料となっています。
問6	答え 1 裁判の基準を明確にし、広大な領土を統一的なルールで統治するため	ハンムラビ王は、メソポタミアを統一した際、それまでバラバラだった慣習やルールを「成文法（文字に書かれた法律）」としてまとめました。誰の目にも見える形で法律を提示することで、公平な裁判の基準を示し、王の権威のもとで社会秩序を安定させる狙いがありました。
問7	答え 3 特権階級が免税特権を維持したまま、国家の財政難を解決するために平民への増税を求めたこと	当時のフランスは、相次ぐ戦争や宮廷の浪費により深刻な財政難に陥っていました。国王はこれを解決するために、第一身分（聖職者）や第二身分（貴族）にも課税しようと試みましたが抵抗に遭いました。結局、負担が第三身分（平民）に押し付けられる形となり、身分制議会である三部会での対立をきっかけに、平民たちの不満が爆発して革命へと発展しました。
問8	答え 4 楔形文字	この地域では、湿った粘土の板に葦などの茎を押し当てて文字を刻んでいました。その形状が「くさび」に似ていたことから楔形文字と呼ばれます。亀の甲羅や牛の骨に刻まれたのは中国文明の甲骨文字、ナイル川流域で使われたのはエジプト文明の象形文字です。
問9	答え 1 当初は厳しい迫害を行っていたが、のちに公認され、最終的に国教となった	ローマ帝国は初期において、多神教の立場から皇帝崇拝を拒むキリスト教を「国家に反するもの」として処刑などの迫害を行いました。しかし、4世紀初めにコンスタンティヌス帝が信仰を認め（公認）、その後、帝国の分裂を防ぎ統治の正当性を支える基盤とするために、4世紀末には唯一の公式な宗教（国教）として定められました。シルクロードや民主政治などは、ローマ帝国のキリスト教政策とは異なる背景を持つ用語です。
問10	答え 1 くさび形文字	メソポタミア文明では、周囲で入手しやすかった粘土を板状にし、そこに葦の茎を削ったペンで文字を刻みました。その刻み跡が「くさび（V字型の道具）」のような形をしていたため、この名称で呼ばれます。この文字は、後にバビロニアのハンムラビ王が法典を石柱に刻む際にも使用されました。
問11	答え 3 国教	ローマ帝国は広大な領土と多様な民族を支配するために、当初は皇帝を神として崇拝することを強要し、それを拒むキリスト教徒を弾圧しました。しかし、社会不安が増大する中でキリスト教が急速に広まったため、帝国を維持・統合する手段としてこれを利用する方針に転換しました。その結果、テオドシウス帝の時代にキリスト教以外の宗教を禁止し、国の宗教としての地位を確立させました。
問12	答え 2 甲骨文字	殷の時代には、国家の重要な事柄を占いで決めており、その結果を記録するために亀の甲羅や牛の骨に文字が刻まれました。これがのちの漢字の直接の祖先となり、中国文明の大きな特徴の一つとなっています。
問13	答え 1 北方の遊牧民の侵入を防ぎ、国内の安定を図るため	当時の中国にとって、北方から機動力を活かして攻め込んでくる遊牧民（匈奴）の存在は大きな脅威でした。始皇帝は中国全土を統一した後、国家の安全保障のために大規模な土木工事を行い、これら遊牧民の侵入を阻止するための防壁を築きました。これが万里の長城の起源であり、その後の王朝でも修復や改修が繰り返されました。
問14	答え 1 岩宿遺跡	群馬県の岩宿遺跡での発見は、日本の歴史学において画期的な出来事でした。それまでは、火山の噴火による火山灰が堆積した関東ローム層からは人類の痕跡は見つからないと考えられていましたが、相沢忠洋がこの地層から打製石器を発見したことで、日本にも氷河時代に人類が生活していた「旧石器時代」があったことが確定しました。